

外 科 学 (2)

教 授 藤 卷 雅 夫
助 教 授 伊 藤 博
講 師 田 沢 賢 次
講 師 唐 木 芳 昭
助 手 阿 部 要 一
助 手 山 下 朗
助 手 桐 山 誠 一
助 手 宗 像 周 二
助 手 笠 木 徳 三
助 手 島 崎 邦 彦
文部技官 廣 田 早 苗

◆ 著 書

1) 藤巻雅夫：胸部外科における手術適応，食道疾患，「新しい胸部外科の臨床—第3輯—」213～226，日本胸部外科学会卒後教育委員会編，杏林舎，1984。

2) 田沢賢次：皮膚の解剖生理，「ストーマケア基礎と実際」9—13，ストーマリハビリテーション講習会実行委員会編集，金原出版，1985。

3) 田沢賢次：ストーマの合併症とその対策—皮膚障害—「ストーマケア基礎と実際」209—225，ストーマリハビリテーション講習会実行委員会編集，金原出版，1985。

4) Tazawa K., Nagase T., Kasagi T., Maeda T., Sawataishi M., Otagiri H., Shinbo T., Karaki Y., Fujimaki M. and Honda T.: Intracellular Hyperthermia for the Treatment of cancer (1); Raising the high temperature with exciting sub-micron particles, Hyperthermia in cancer Therapy 276—277, MAG BROS Inc. 6. 1985.

◆ 原 著

1) 吉田真佐人，田近貞克，坂本 隆，山田 明，佐伯俊雄，小田切治世，麓 耕平，真保 俊，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫：食道癌術前栄養管理と栄養評価の検討。外科と栄養 18(3)358—359, 1985。

2) Sawataishi M., Saitoh M., Nakamura K., Yamada A., Otagiri H., Kushibuchi T., Munakata S., Sakamoto T., Fumoto K., Shinbo T., Karaki Y., Tazawa K. and Fujimaki M.: Ultrastructural study on the primary adenoid cystic carcinoma of esophagus. 日本臨床電顕誌 J. Clin. Electron Microscopy 17(56): 850—851, 1984。

3) Munakata S., Karaki Y., Saito M., Sawataishi M., Saeki T., Fumoto K., Shinbo T., Tazawa

K. and Fujimaki M.: Ultrastructural studies on an ordinary carcinoid and a goblet cell carcinoid of appendix. 日本臨床電顕誌 J. Clin. Electron Microscopy 17(56): 867—868, 1984。

4) 藤巻雅夫，唐木芳昭，山田 明，坂本 隆，真保 俊，田沢賢次，伊藤 博，斎藤寿一：食道粘膜下腫瘍—この症例の診断と治療方針—。外科 47(1): 4—11, 1985。

5) 藤巻雅夫，唐木芳昭，真保 俊，坂本 隆，山田 明，小田切治世，田近貞克，田沢賢次，伊藤 博，斎藤寿一：「消化器病学の進歩と動向，1985，食道癌」消化器科 2(1): 62—73 1985。

6) 藤巻雅夫，真保 俊：皮下気腫，合併症管理マニュアル，消化器外科 8(6): 900—901, 1985。

7) 藤巻雅夫，唐木芳昭，真保 俊，坂本 隆，山田 明，小田切治世，田沢賢次，伊藤 博，佐野宗明，田島健三：シネパネリディスカッション「下咽頭頸部食道癌の切除・再建」，5，有茎結腸による再建」，日本気管食道科学会会報 36(2): 192—194, 1985。

8) 藤巻雅夫，唐木芳昭，真保 俊，坂本 隆，山田 明：頸部食道癌手術とその再健術—横行結腸利用による再建—。外科治療 52(2): 136—145, 1985。

9) 藤巻雅夫：食道癌（討論）—癌の集学的治療の現況—。癌の臨床 31(9): 1089—1095, 1985。

10) 藤田敏雄，白崎 功，石坂龍典，榊原年宏，粕川正夫，藤巻雅夫，伊藤 博，宗像周二，広川慎一郎：当院における残胃の癌の検討。新潟医学会雑誌 99(10): 626—630, 1985。

11) 伊藤 博，阿部要一，桐山誠一，鈴木修一郎，藤巻雅夫，榊原統一：肝外胆管癌に対する放射線治療の効果—剖検時の組織所見を中心に—。新潟医学会雑誌 99(12): 801—807, 1985。

12) 田沢賢次，新井英樹，藤巻雅夫：Continent stoma 「私の手術と工夫'85」，外科診療 27(11): 314—317, 1985。

13) 田沢賢次：ストーマ管理におけるスキンケアの概念。東海ストーマリハビリテーション研究会誌 5(1): 79—84, 5, 1985。

14) Tazawa K., Kasagi T., Nagase T., Sawataishi M., Karaki Y. and Fujimaki M.: Serum levels of ^{99m}Tc-labelled OK-432 MCT emulsion administrated enterally, especially in the portal vein. 14th International Congress of Chemotherapy. Abstracts 219, 7, 1985。

15) 田沢賢次，坂本 隆，永瀬敏明，笠木徳三，

新井英樹, 藤巻雅夫: *Continent Stoma. 外科* 47 (3), 1985.

16) Tazawa K., Yoshida M., Kasagi T., Nagase T., Karaki Y., Tajika S., Shinbo T., Fujimaki M. and Maeda T.: Inhibition of hepatic micrometastasis for prophylactic cancer treatment; Portal dynamic study of ^{14}C -5Fu MCT emulsion and its solution by enteral administration. *Japan Society for Cancer therapy* 20(2), 262, 1985.

17) 田沢賢次, 高橋美枝子: ストーマ管理とデルマドローラー第2回ストーマリハビリテーション研究会総合討論「スキンケアの実際」を担当して. *日本ストーマリハビリテーション研究会誌* 1(1) 7—12, 1985.

18) Tazawa K., Takemori S., Nakamura K., Nagase T., Kasagi T., Maeda M., Suzuki Y., Shinbo T., Karaki Y., Honda T. and Fujimaki M.: Intracellular hyperthermia for the treatment of cancer; raising the high temperature with exciting submicron particles. 第44回日本癌学会総会記事, 483.

19) 唐木芳昭, 新井英樹, 中嶋良作, 佐伯好信, 榊原年宏, 増山喜一, 勝木茂美, 川口 誠, 藤巻雅夫: 血清アルブミン・ヒューマン20%50mlの使用経験. *新薬と臨床* 34(5): 944—949, 1985.

20) 阿部要一, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 桐山誠一, 榊原統一, 藤巻雅夫, 三輪淳夫: 下部胆管癌および乳頭部癌の臨床病理学的検討—進展様式と予後について. *胆と膵* 6: 965—970, 1985.

21) 田近貞克, 吉田真佐人, 斎藤寿一, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 胃全摘および食道再建術後における経腸栄養剤S-185の使用経験. *基礎と臨床* 19(4): 2235—2239, 1985.

22) 宮崎あゆみ, 谷 守正, 五十嵐隆夫, 岡田敏夫, 藤倉信一郎, 田中三千雄, 麓 耕平: 若年性ポリープの1例. *小児科臨床* 38(11): 1985, 11.

23) 宗像周二, 唐木芳昭, 佐伯俊雄, 穂苅市郎, 斎藤光和, 笠木徳三, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 乳癌術後のサーモグラフィ. *医学・生物学サーモグラフィ* 5(1): 82—84, 1985. (プロシーディングス)

24) 宗像周二, 川西孝和, 麓 耕平, 藤田敏雄, 真保 俊, 唐木芳昭, 藤巻雅夫, 広野達彦, 山田雅之: 食道・胃・肺の三重複癌の1例—食道と肺の一期的切除・再建例—. *日本臨床外科医学会雑誌* 46 (7): 90—95, 1985.

25) 桐山誠一, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 榊原統一, 清水哲朗, 小田切治世, 麓 耕平, 藤田敏雄, 阿部要一, 藤巻雅夫, 三輪淳夫: 非浸潤性で乳頭状発育を示した肝内胆管癌の1例. *胆と膵* 6(11): 1573—1577, 1985.

26) 榊原統一, 伊藤 博, 阿部要一, 山田 明, 島崎邦彦, 鈴木修一郎, 桐山誠一, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 両葉型肝内結石症の3例. 第14回日本胆道外科研究会, プロシーディングス, 181—182, 1985.

27) 吉田真佐人, 田近貞克, 坂本 隆, 山田 明, 小田切治世, 真保 俊, 阿部要一, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 胃全摘及び食道再建後の経腸栄養—各種経腸栄養剤の比較検討—. *輸液・栄養ジャーナル* 7(1): 136—137, 1985 (プロシーディングス)

28) Kasagi T., Maeda M., Takemori S., Masuyama K., Nagase T., Tazawa K., Honda T. and Fujimaki M.: Inhibition of hepatic micrometastasis; One of the prophylactic therapy (3), portal dynamic comparison of $^{99\text{m}}\text{Tc}$ OK-432 MCT emulsion. 第44回日本癌学会総会記事 468, 1986.

29) Suzuki Y., Tazawa K., Sawataishi M., Masuyama K., Sugano N., Masumi A., Yano Y., Hirota S., Kasagi T., Nagase T., Shinbo T., Karaki Y. and Fujimaki M.: The effects of the water soluble fraction (LEM) from culture medium of *Lentinus edodes* mycelia on colon carcinogenesis in Donryu-rats by azoxymethane (AOM). 第44回日本癌学会総会記事 151, 1985.

30) 加藤 博, 小田切治世, 斎藤光和, 広田早苗, 沢田石勝, 宗像周二, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: ノードマウス可移植性ヒト胆管癌2株を用いた実験的化学療法. 第44回日本癌学会総会記事 474, 1985.

31) 中村 潔, 麓 耕平, 山田 明, 榊原統一, 坂本 隆, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道原発性腺腫様囊胞癌の1例. *外科診療* 27 (1): 83—87, 1985.

32) 中嶋良作, 藤田敏雄, 白崎 功, 穂苅市郎, 唐木芳昭, 藤巻雅夫: 胃癌根治術後に発生した高度肝リンパ漏と思われる1手術治療例. *臨床外科* 40 (5): 689—692, 1985.

33) 新井英樹, 坂本 隆, 竹森 繁, 田近貞克, 穂苅市郎, 笠木徳三, 永瀬敏明, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 持続的排泄の抑制を期待した人工肛門造設術(遊

離腸管平滑筋移植付加工肛門造設術)日本平滑筋学会誌, 21(3): 238—239, 1985.

34) 三浦二三夫, 斎藤寿一, 中村 潔, 田内克典: 胃癌術後化学療法に対する十全大補湯の併用投与. 外科診療 27(6): 127—130, 1985.

35) 清水哲朗, 永瀬敏明, 唐木芳昭, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 高野吉行, 藤田敏雄: 成人の肥厚性幽門狭窄症の1例. 日本臨床外科医学会雑誌 46(3): 374—378, 1985.

36) 斎藤光和, 真保 俊, 加藤 博, 小田切治世, 広田早苗, 沢田石勝, 山田 明, 宗像周二, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道癌細胞株の温度感受性. 第44回日本癌学会総会記事 240, 1985.

37) 前田正敏, 田沢賢次, 吉田真佐人, 竹森 繁, 田近貞克, 永瀬敏明, 笠木徳三, 藤巻雅夫, 本田 昂: 経腸管的に投与された¹⁴C-5Fu-MCT Emulsionの血中代謝物動態. 第44回日本癌学会総会記事 337, 1985.

38) 斎藤光和, 真保 俊, 藤巻雅夫: 食道癌細胞株の温度感受性. 組織培養研究 4(1): 68, 1985.

◆ 学会報告

1) 藤巻雅夫: 食道癌におけるリンパ節転移の実態とその対策. 日本短波放送(マルホ消化器外科セミナー), 1985, 8月.

2) 藤巻雅夫, 唐木芳昭, 真保 俊, 坂本 隆, 山田 明, 小田切治世, 島崎邦彦, 加藤 博, 田沢賢次, 伊藤 博: シネパネール 食道手術における吻合手技, 頸部食道・有茎結腸吻合術. 第47回日本臨床外科医学会総会, 1985, 10, 前橋.

3) Fujimaki M.: Reconstruction of the esophagus (Movie Symposium), Thoracic esophagus, Colonic replacement via retrosternal route. International Symposium on Cancer of the Esophagus, 1985, 10, Sendai.

4) 藤巻雅夫: 食道癌に対する非開胸食道抜去術について. 上海市胸科医院における学術講演会, 1985, 11, 上海.

5) 季 思元, 鍋谷欣市, 山田輝司, 掛川暉夫, 北里誠也, 藤巻雅夫, 小田切治世, 笠木徳三, 遠藤光夫, 杉山明德, 塚本 長: 術後不定愁訴に対する六君子湯の治療経験. 第2回消化器外科漢方研究会, 1985, 7, 札幌.

6) 斎藤寿一, 三浦二三夫, 佐伯好信, 坪田孝文, 藤巻雅夫: 胃癌術後化学療法に対する十全大補湯の併用投与. 第2回消化器外科漢方研究会, 1985, 7, 札幌.

7) 三浦二三夫, 斎藤寿一, 佐伯好信, 坪田孝文,

伊藤 博, 藤巻雅夫: 胆道, 臍頭部領域に対する臍頭十二指腸切除例の検討. 第3回山形外科談話会学術集会, 1985, 7, 山形.

8) 西野主真, 奥野政一, 増山淳子, 井上恭一, 藤巻雅夫, 中村 功, 滝沢久夫: A型亜型と考えられる一例. 第3回日本輸血学会北陸支部会総会, 1985, 10, 富山.

9) 三浦二三夫, 斎藤寿一, 藤巻雅夫, 佐伯好信, 坪田孝文: 胃癌術後化学療法に対する十全大補湯の併用投与. 第1回日本東洋医学会東北支部会, 第2回東洋医学東北地方懇話会, 1985, 9, 盛岡.

10) 伊藤 博, 阿部要一, 榊渕統一, 桐山誠一, 鈴木修一郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 胆管癌に対する放射線療法の効果—剖検所見を中心に—. 第26回日本消化器外科学会総会, 1985, 7, 札幌.

11) 伊藤 博, 田近貞克, 藤巻雅夫: 上腸間膜動脈性十二指腸閉塞症の手術—十二指腸水平部切除術と消化管ホルモン—. 第47回日本臨床外科学会総会, 1985, 10, 前橋.

12) 愛場信康, 井田一夫, 坂東 毅, 稲土修嗣, 窪田芳樹, 野尻裕之, 島田一彦, 藤倉信一郎, 山崎国男, 井上恭一, 佐々木博, 増子 洋, 広川慎一郎, 白崎 功, 笠木徳三, 山下芳朗, 田沢賢次, 伊藤 博: 薬剤治療が無効であった球後部潰瘍の2例. 第6回富山消化器病研究会総会, 1985, 10, 富山.

13) 稲土修嗣, 渋谷 隆, 斎藤清二, 藤倉信一郎, 井上恭一, 佐々木博, 伊藤 博: 閉塞性黄疸をきたした十二指腸潰瘍の1例. 第6回富山消化器病研究会総会, 1985, 10, 富山.

14) 田沢賢次, 坂本 隆, 永瀬敏明, 笠木徳三, 新井英樹, 藤巻雅夫: 腸管平滑筋移植によるコロストミー造設手術. 第25回日本消化器外科学会総会, 1985, 2, 横浜.

15) 田沢賢次, 鈴木康将, 笠木徳三, 永瀬敏明, 沢田石勝, 斎藤光和, 増山喜一, 中村 潔, 唐木芳昭, 前田正敏, 本田 昂, 落合 宏, 菅野延彦, 藤巻雅夫: 椎茸菌糸体培養物より得られた温水抽出物LEMの抗腫瘍作用について. 第6回癌免疫外科研究会, 1985, 6, 大阪.

16) 田沢賢次: スキンケアの基礎と臨床. 第10回日本ストーマリハビリテーション講習会, 1985, 6, 東京.

17) 田沢賢次: (1)皮膚の生理からみたストーマ管理におけるケアについて, (2)ストーマ管理における洗腸療法. 第2回神奈川ストーマリハビリテーション講習会, 1985, 6, 横浜.

18) 田沢賢次: ストーマ管理におけるスキンケア

の概念。北陸ストーマ研究会第一回総会特別講演，1985，9，金沢。

19) 田沢賢次：大腸がんの早期発見と治療について。NHKテレビ「今日の健康」シリーズ，1985，10。

20) Tazawa K., Kasagi T., Nagase T., Sawataishi M., Karaki Y. and Fujimaki M.: Serum levels of ^{99m}Tc -labelled OK-432 MCT emulsion administrated enterally, especially in the portal vein. 14th International Congress of Chemotherapy, 1985, 7, Kyoto.

21) 田沢賢次，霜田光義，Upali Pilapitita，難波恒雄，藤巻雅夫，村井忠司：肛門疾患，特に痔瘻における Ayurvedic treatment の経験。第7回アユルヴェーダ研究会，1985，10，富山。

22) 田沢賢次，藤巻雅夫：Colonic stoma management with irrigation method (大腸シネクリック)。第47回日本臨床外科医学会総会，1985，10，前橋。

23) 田沢賢次，竹森 繁，沢田石勝，永瀬敏明，笠木徳三，鈴木康将，斎藤光和，加藤 博，前田正敏，本田 昂，藤巻雅夫：癌細胞に対する Intracellular Hyperthermia の研究II報，磁場励起微小物質の細胞内分布とその効果。第2回日本ハイパーサーミア研究会，1985，11，東京。

24) 田沢賢次，鈴木康将，沢田石勝，増山喜一，管野延彦，落合 宏，藤巻雅夫：BRMとしての椎茸菌糸培養物の温水抽出物 LEM。第23回日本癌治療学会，1985，11，広島。

25) 田沢賢次，Upali Pilapitita，霜田光義，山本克弥，勝山新弥，竹森 繁，永瀬敏明，笠木徳三，鈴木康将，藤巻雅夫：肛門疾患，特に痔瘻における Ayurvedic Treatment の経験。第221回新潟外科集談会，1985，11，新潟。

26) 田沢賢次：スキンケアの基礎と臨床。第11回日本ストーマリハビリテーション講習会，1985，12，東京。

27) 井田一夫，坂東 毅，七沢 洋，稲土修嗣，窪田芳樹，野尻裕之，島田一彦，藤倉信一郎，佐々木博，増子 洋，加藤 博，鈴木康将，田沢賢次：診断に苦慮した回盲部病変の1例。第1回北陸大腸疾患研究会，1985，11，福井。

28) 唐木芳昭，沢田石勝，川口 誠，宗像周二，佐伯俊雄，山田 明，坂本 隆，田沢賢次，藤巻雅夫：ヒト食道粘膜ルゴール染色における有染部，不染部の走査型電子顕微鏡による観察。第17回日本臨床電顕学会総会，1985，9，名古屋。

29) 唐木芳昭，宗像周二，佐伯俊雄，藤巻雅夫：再発乳癌に対する外科的切除と非切除例に対する腫瘍内 PEP 持続注入法。第47回日本臨床外科医学会総会，1985，10，前橋。

30) Karaki Y.: Esophageal reconstruction with pedicled transverse colon for cervical esophageal carcinoma. International Symposium on "Cancer of the esophagus" Movie/Video Session, 1985, 10, Sendai.

31) Karaki Y.: Surgical or endoscopical treatment of submucosal tumor of the esophagus. The first scientific congress of the Japanese branch, The International Society for Disease of the Esophagus (ISDE), 1985, 10, Tokyo.

32) 唐木芳昭，藤巻雅夫，加藤 博，小田切治世，山田 明，島崎邦彦，宗像周二，坂本 隆，真保俊，田沢賢次，伊藤 博：永久気管瘻造設後二次的に切除，有茎結腸による再建術を行なった咽頭癌の1例。第37回日本気管食道科学会，1985，11，福岡。

33) 阿部要一，伊藤 博，鈴木修一郎，桐山誠一，榊渕統一，藤巻雅夫，三輪淳夫：下部胆管癌および乳頭部癌の進展様式に関する病理組織学的検討と予後について。第200回北陸外科学会総会，1985，1，富山。

34) 阿部要一，伊藤 博，鈴木修一郎，榊渕統一，桐山誠一，田沢賢次，藤巻雅夫：脾癌に対する術中照射療法について。第39回北陸医学会総会外科分科会，第202回北陸外科学会，1985，9，福井。

35) 阿部要一，伊藤 博，鈴木修一郎，榊渕統一，桐山誠一，田沢賢次，藤巻雅夫，石崎良夫：進行脾癌に対する術中照射療法の意義。第23回日本癌治療学会，1985，11，広島。

36) 田近貞克，荒尾正見，中嶋良作，吉田真佐人，藤巻雅夫：消化性潰瘍における外科治療の現状。第3回富山県消化性潰瘍研究会，1985，6，富山。

37) 真保 俊，藤巻雅夫：食道癌術後頸部縫合不全とその対策。シンポジウム—食道癌術後合併症とその対策—。第28回日本胸部外科学会関西地方会，1985，6，静岡。

38) 真保 俊：食道癌由来細胞株の増殖。第2回ヒト細胞研究会，シンポジウム。1985，12，東京。

39) 桜庭 清，麓 耕平，大塚勝幸，泉山隆男，岸部 陞，成沢富雄：多発性脾仮性嚢胞の1例。第12回秋田県肝胆脾疾患懇話会，1985，2，秋田。

40) 大塚勝幸，岸部 陞，泉山隆男，麓 耕平，桜庭 清：大腿ヘルニア3例の経験。第62回秋田県農村医学会学術大会，1985，2，秋田。

41) 桜庭 清, 麓 耕平, 大塚勝幸, 泉山隆男, 岸部 隆, 塩野真弓, 遠藤勝実, 田村豊一: PGE₁が有効であった糖尿病性両足難治性潰瘍の1例. 第62回秋田県農村医学会学術大会, 1985, 2, 秋田.

42) 永瀬敏明, 笠木徳三, 竹森 繁, 新井英樹, 中嶋良作, 中村 潔, 坂本 隆, 真保 俊, 阿部要一, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 大腸癌吻合部再発症例の検討. 第22回大腸癌研究会, 1985, 2, 名古屋.

43) 永瀬敏明, 笠木徳三, 鈴木康将, 霜田光義, 竹森 繁, 中嶋良作, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 非治癒切除後, 頻回の手術により比較的長期生存している1例. 第23回大腸癌研究会, 1985, 7, 福岡.

44) 永瀬敏明, 坂本 隆, 新井英樹, 竹森 繁, 穂苅市郎, 鈴木康将, 笠木徳三, 田近貞克, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 遊離腸管平滑筋移植を付加した人工肛門造設術(II)報. 第40回日本大腸肛門病学会, 1985, 10, 東京.

45) 桐山誠一, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 榎淵統一, 藤田敏雄, 阿部要一, 藤巻雅夫: 肝疾患における術後循環動態の検討. 第25回日本消化器外科学会総会, 1985, 2, 横浜.

46) 桐山誠一, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 榎淵統一, 阿部要一, 藤巻雅夫: 乳頭部閉鎖不全に対する十二指腸内圧負荷による胆道内圧測定法の意義. 第2回胆・膵生理機能研究会, 1985, 8, 名古屋.

47) 宗像周二, 穂苅市郎, 笠木徳三, 斎藤光和, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: テレサーモグラフィーによる乳癌の診断. 第3回北陸乳癌懇話会, 1985, 3, 福井.

48) 宗像周二, 佐伯俊雄, 穂苅市郎, 笠木徳三, 斎藤光和, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: サーモグラフィーによる乳癌の診断—他の診断法との比較—. 第201回北陸外科学会, 1985, 5, 福井.

49) 宗像周二, 唐木芳昭, 佐伯俊雄, 穂苅市郎, 斎藤光和, 笠木徳三, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 乳癌術後のサーモグラフィー. 第2回日本サーモグラフィー学会, 1985, 6, 東京.

50) 宗像周二, 唐木芳昭, 佐伯俊雄, 穂苅市郎, 笠木徳三, 坂本 隆, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 乳癌根治術後のサーモグラフィーの意義. 第42回乳癌研究会, 1985, 8, 東京.

51) 榎淵統一, 伊藤 博, 阿部要一, 山田 明, 島崎邦彦, 鈴木修一郎, 桐山誠一, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 両葉型肝内結石症の3例. 第14回

日本胆道外科研究会, 1985, 5, 長崎.

52) 坂本 隆, 新井英樹, 竹森 繁, 中嶋良作, 佐伯俊雄, 吉田真佐人, 小田切治世, 山田 明, 宗像周二, 麓 耕平, 真保 俊, 田近貞克, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 80才以上の消化器癌の治療経験. 第25回日本消化器外科学会総会, 1985, 2, 横浜.

53) 山田 明, 穂苅市郎, 加藤 博, 小田切治世, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 斎藤寿一, 三浦二三夫: 食道粘膜下腫瘍の治療経験. 第200回北陸外科学会総会, 1985, 1, 富山.

54) 山田 明, 加藤 博, 小田切治世, 坂本 隆, 宗像周二, 麓 耕平, 真保 俊, 田近貞克, 唐木芳昭, 斎藤寿一, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道微小癌の4例と小癌1例の内視鏡所見の検討. 第38回食道疾患研究会, 1985, 4, 宇部.

55) 山田 明, 島崎邦彦, 加藤 博, 穂苅市郎, 小田切治世, 坂本 隆, 宗像周二, 真保 俊, 田近貞克, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道癌における壁内転移の内視鏡像. 第45回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1985, 6, 富山.

56) 山田 明, 穂苅市郎, 加藤 博, 小田切治世, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 真保 俊, 唐木芳昭, 斎藤寿一, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道粘膜下腫瘍の治療. 第28回日本胸部外科学会関西地方会, 1985, 6, 静岡.

57) 山田 明, 唐木芳昭, 佐伯俊雄, 穂苅市郎, 加藤 博, 小田切治世, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 真保 俊, 田近貞克, 田沢賢次, 藤巻雅夫: S₃(とくにSi)症例に対する外科的治療と予後. 第45回胃癌研究会, 1985, 6, 東京.

58) 山田 明, 清水哲朗, 中村 潔, 佐伯俊雄, 鈴木修一郎, 鈴木康将, 小田切治世, 坂本 隆, 永瀬敏明, 阿部要一, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 術後腹腔内出血7例の検討. 第5回腹部救急診療研究会, 1985, 9, 名古屋.

59) 山田 明, 佐伯好信, 沢田石勝, 加藤 博, 坂本 隆, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: いわゆる食道癌肉腫の1例. 日本臨床外科医学会, 1985, 10, 前橋.

60) 島崎邦彦, 山田 明, 新井英樹, 佐伯俊雄, 穂苅市郎, 坂本 隆, 真保 俊, 唐木芳昭, 藤巻雅夫: 約1年の経過観察しえた表在陥凹型微小食道癌の1例. 第38回食道疾患研究会, 1985, 4, 宇部.

61) 島崎邦彦, 坪田孝文, 唐木芳昭, 藤巻雅夫, 広川慎一郎, 小田切治世, 矢崎明彦, 山崎国男, 中

野 護：手術時すでに肝転移を来たしていた早期胃癌（sm）の1例。第201回北陸外科学会，1985，5，福井。

62) 島崎邦彦，唐木芳昭，穂苅市郎，加藤 博，小田切治世，山田 明，桐山誠一，坂本 隆，真保俊，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫：有茎性回盲部上行結腸・横行結腸を用いて再建した咽頭および頸部食道癌の3例。第4回北陸頭頸部腫瘍懇話会，1985，7，福井。

63) 島崎邦彦，加藤 博，山田 明，小田切治世，坂本 隆，宗像周二，麓 耕平，真保 俊，田近貞克，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫：食道癌の術後3ヶ月以内死亡例の検討。第39回食道疾患研究会，1985，11，東京。

64) 笠木徳三，永瀬敏明，中村 潔，坂本 隆，真保 俊，田沢賢次，藤巻雅夫，五十嵐藤子，講堂のり子，川田やす子，中林千代子，佐竹純子：ストーマ周囲の皮膚生理機能の研究(1)：サーモグラフィによるストーマ周囲皮膚温の観察。第2回ストーマリハビリテーション研究会総会，1985，2，大阪。

65) 笠木徳三，田沢賢次，永瀬敏明，増山喜一，沢田石勝，吉田真佐人，鈴木康将，田近貞克，真保俊，唐木芳昭，藤巻雅夫，前田正敏，本田 昂：OK-432 経腸管的投与における中鎖脂肪を用いた腸管吸収増強の試み。第6回癌免疫外科研究会，1985，6，大阪。

66) 笠木徳三，田沢賢次，永瀬敏明，増山喜一，勝山新弥，沢田石勝，中村 潔，吉田真佐人，田近貞克，真保 俊，唐木芳昭，藤巻雅夫，前田正敏，本田 昂：中鎖中性脂肪（MCT）エマルジョンを用いた各種薬剤（OK-432，LEM，5-Fu）吸収増強の試み。第26回日本消化器外科学会総会，1985，7，札幌。

67) 鈴木修一郎，中村 潔，笠木徳三，榎渕統一，桐山誠一，阿部要一，伊藤 博，藤巻雅夫：超音波映像下に無水エタノール注入療法を行なった原発性肝癌の1例。第16回北陸肝胆道疾患懇話会，1985，3，金沢。

68) 鈴木修一郎，中村 潔，笠木徳三，榎渕統一，桐山誠一，阿部要一，伊藤 博，藤巻雅夫：超音波映像下に無水エタノール注入療法を行なった原発性肝癌の1例。新潟外科集談会，1985，4，新潟。

69) 鈴木修一郎，中村 潔，笠木徳三，榎渕統一，桐山誠一，阿部要一，伊藤 博，藤巻雅夫：超音波映像下腫瘍内無水エタノール注入療法を行なった肝細胞癌の1例。第46回日本超音波医学会，1985，6，東京。

70) 吉田真佐人，田近貞克，坂本 隆，山田 明，

小田切治世，真保 俊，阿部要一，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫：胃全摘及び食道再建術後の経腸栄養—各種経管栄養剤の比較検討— 第4回経腸栄養研究会，第29回完全静脈栄養研究会。

71) 吉田真佐人，田近貞克，坂本 隆，山田 明，佐伯俊雄，小田切治世，麓 耕平，真保 俊，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫：胃全摘及び食道再建術後の経管栄養—各種経腸栄養剤の比較検討— 第201回北陸外科学会，1985，5，福井。

72) 吉田真佐人，田沢賢次，笠木徳三，田近貞克，永瀬敏明，広田早苗，沢田石勝，真保 俊，唐木芳昭，藤巻雅夫，前田正敏，本田 昂：MCT（中鎖脂肪）による抗癌剤の腸管吸収増強の試み。第56回日本消化器病学会北陸地方会，1985，6，富山。

73) 吉田真佐人，田近貞克，坂本 隆，山田 明，小田切治世，真保 俊，阿部要一，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫，小泉富美朝，肥田高嶺：長期経腸栄養施行症例の検討—剖検しえた2症例を中心に—。第22回日本外科代謝栄養学会，1985，7，京都。

74) 吉田真佐人，田沢賢次，笠木徳三，永瀬敏明，前田正敏，本田 昂，真保 俊，田近貞克，唐木芳昭，藤巻雅夫：肝転移の予防的治療—5Fu-MCTエマルジョンの門脈内移行動態。第23回日本癌治療学会総会，1985，11，広島。

75) 鈴木康将，田沢賢次，菅野延彦，沢田石勝，笠木徳三，永瀬敏明，前田正敏，本田 昂，唐木芳昭，伊藤 博，藤巻雅夫：椎茸菌糸体培養物の温水抽出物 LEM の抗腫瘍効果について。第3回北陸腫瘍免疫化学療法研究会，1985，9，金沢。

76) 鈴木康将，沢田石勝，田沢賢次，増山喜一，矢野裕子，広田早苗，笠木徳三，永瀬敏明，真保俊，唐木芳昭，伊藤 博，藤巻雅夫，菅野延彦，益見厚子：アゾキシメタン（AOM）による大腸腫瘍発生における免疫賦活剤 LEM の影響。第40回日本大腸肛門病学会総会，1985，10，東京。

77) 鈴木康将，永瀬敏明，坂本 隆，笠木徳三，新井英樹，白崎 功，真保 俊，唐木芳昭，田沢賢次，伊藤 博，藤巻雅夫：当院における壊死腸管切除例の検討。第47回日本臨床外科医学会総会，1985，10，前橋。

78) 鈴木康将，田沢賢次，沢田石勝，増山喜一，菅野延彦，益見厚子，矢野裕子，広田早苗，笠木徳三，永瀬敏明，真保 俊，唐木芳昭，藤巻雅夫：アゾキシメタン（AOM）による大腸腫瘍発生における免疫賦活剤 LEM の影響。第44回日本癌学会総会，1985，10，東京。

79) 佐伯俊雄, 宗像周二, 穂苅市郎, 笠木徳三, 斎藤光和, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: テレサーモグラフィによる乳癌の診断. 第220回新潟外科集談会, 1985, 4, 新潟.

80) 佐伯俊雄, 沢田石勝, 唐木芳昭, 宗像周二, 加藤 博, 山田 明, 佐伯好信, 坂本 隆, 真保 俊, 田沢賢次, 藤巻雅夫: いわゆる食道癌肉腫の超微形態学的観察. 第17回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1985, 9, 名古屋.

81) 佐伯俊雄, 唐木芳昭, 宗像周二, 白崎 功, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 斉藤寿一, 三浦二三夫: 再発乳癌の外科的治療. 第23回日本癌治療学会総会, 1985, 11, 広島.

82) 佐伯俊雄, 唐木芳昭, 宗像周二, 穂苅市郎, 白崎 功, 田内克典, 沢田石勝, 斎藤光和, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 教室における乳癌術後の免疫・化学・ホルモン療法の現況について. 第10回制癌問題研究会, 1985, 11, 福井.

83) 加藤 博, 穂苅市郎, 佐伯俊雄, 小田切治世, 山田 明, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 麓 耕平, 真保 俊, 田近貞克, 唐木芳昭, 斉藤寿一, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道癌・食道胃接合部癌に対する非開胸食道拔去術の経験. 第26回日本消化器外科学会総会, 1985, 7, 札幌.

84) 加藤 博, 穂苅市郎, 佐伯俊雄, 小田切治世, 山田 明, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 麓 耕平, 真保 俊, 田近貞克, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道癌及び食道・胃接合部癌における食道拔去法の経験. 第6回富山消化器病研究会総会, 1985, 10, 富山.

85) 加藤 博, 小田切治世, 斎藤光和, 広田早苗, 沢田石勝, 宗像周二, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: ノードマウス可移植性ヒト胆管癌2株を用いた実験的化学療法・放射線療法. 第44回日本癌学会総会, 1985, 10, 東京.

86) 加藤 博, 穂苅市郎, 佐伯俊雄, 小田切治世, 山田 明, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 麓 耕平, 真保 俊, 田近貞克, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道癌・食道胃接合部癌に対する非開胸食道拔去術の経験. 第39回食道疾患研究会, 1985, 11, 東京.

87) 穂苅市郎, 唐木芳昭, 中嶋良作, 中村 潔, 新井英樹, 加藤 博, 佐伯俊雄, 小田切治世, 山田 明, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 真保 俊, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 教室の癌型の肉眼分類5型について. 第44回胃癌研究会, 1985, 1, 大阪.

88) 中嶋良作, 荒尾正見, 田近貞克, 渋谷敏幸, 金山隆一, 松能久雄, 小西二三男, 藤巻雅夫: 広範な食道浸潤をしめした胃悪性リンパ腫の1例. 第56回日本消化器病学会北陸地方会, 1985, 6, 富山.

89) 中村 潔, 田近貞克, 田沢賢次, 笠木徳三, 永瀬敏明, 坂本 隆, 吉田真佐人, 小田切治世, 新井英樹, 竹森 繁, 勝山新弥, 真保 俊, 唐木芳昭, 伊藤 博, 藤巻雅夫, 本田 昂: 経腸管的に投与された¹⁴C-5Fu-MCT エマルジョンの門脈内移行動態について. 第200回北陸外科学会総会, 1985, 1, 富山.

90) 新井英樹, 坂本 隆, 田近貞克, 穂苅市郎, 笠木徳三, 永瀬敏明, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 持続的排出の抑制を期待した人工肛門造設術, (遊離腸管平滑筋移植付加人工肛門造設術). 第27回日本平滑筋学会総会, 1985, 6, 弘前.

91) 斉藤寿一, 三浦二三夫, 佐伯好信, 坪田孝文, 新井英樹, 勝木茂美: 食餌により生じた急性食道炎の経験. 第4回東北消化管研究会, 1985, 6, 秋田.

92) 竹森 繁, 新井英樹, 穂苅市郎, 鈴木康将, 笠木徳三, 坂本 隆, 永瀬敏明, 田近貞克, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 遊離腸管平滑筋移植を付加した人工肛門造設術. 第202回北陸外科学会, 1985, 9, 福井.

93) 竹森 繁, 加藤 博, 吉田真佐人, 新井英樹, 島崎邦彦, 小田切治世, 笠木徳三, 永瀬敏明, 鈴木康将, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 肛門部疾患の術後疼痛に対する坐剤投与による薬物血中濃度推移について. 第201回北陸外科学会, 1985, 5, 福井.

94) 竹森 繁, 田内克典, 石坂龍典, 島崎邦彦, 鈴木康将, 笠木徳三, 永瀬敏明, 榊淵統一, 麓 耕平, 阿部要一, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 当教室におけるクローン病4例の検討. 第21回中部外科学会総会, 1985, 8, 名古屋.

95) 斉藤寿一, 三浦二三夫, 竹森 繁, 黒木嘉人, 佐伯好信, 坪田孝文: 食餌により生じた急性食道炎の経験. 第221回新潟外科集談会, 1985, 11, 新潟.

96) 竹森 繁, 黒木嘉人, 三浦二三夫, 斉藤寿一: 食餌により生じた急性食道炎の経験. 第4回庄内医師集談会, 1985, 12, 酒田.

97) 白崎 功, 山田 明, 加藤 博, 佐伯俊雄, 穂苅市郎, 小田切治世, 島崎邦彦, 坂本 隆, 宗像周二, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: いわゆる食道癌肉腫の1例. 第202回北陸外科学会, 1985, 9, 福井.

98) 白崎 功, 竹森 繁, 鈴木康将, 永瀬敏明,

坂本 隆, 笠木徳三, 新井英樹, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 当科におけるイレウス症例の検討. 第21回中部外科学会総会, 1985, 8, 名古屋.

99) 勝山新弥, 加藤 博, 桐山誠一, 笠木徳三, 鈴木康将, 永瀬敏明, 竹森 繁, 白崎 功, 田沢賢次, 藤巻雅夫: クロウン病を合併していた結腸癌の1例. 第1回北陸大腸疾患研究会, 1985, 11, 福井.

100) 勝山新弥, 桐山誠一, 加藤 博, 笠木徳三, 中村 潔, 榊渕統一, 中嶋良作, 勝木茂美, 山下芳朗, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 消化管重複症の2例. 第221回新潟外科集談会, 1985, 11, 新潟.

101) 川真田聖一, 高屋憲一, 沢田石勝, 笹川五十次, 窪田芳樹, 藤倉信一郎: 人の2種の肥満細胞と付随細胞との間の細胞膜の微細構造の特徴. 日本臨床電子顕微鏡学会, 1985, 9, 名古屋.

102) 沢田石勝, 川真田聖一, 高屋憲一: 細胞核々小体のX-線微小部分析. 日本臨床電子顕微鏡学会, 1985, 9, 名古屋.

103) 沢田石勝, 唐木芳昭, 川口 誠, 斎藤光和, 佐伯俊雄, 山田 明, 島崎邦彦, 宗像周二, 坂本隆, 藤巻雅夫: 食道粘膜のルゴール染色性の機序の検討. 第37回日本気管食道科学会総会, 1985, 11, 福岡.

104) 沢田石勝, 唐木芳昭, 川口 誠, 斎藤光和, 佐伯俊雄, 加藤 博, 穂苅市郎, 山田 明, 島崎邦彦, 小田切治世, 坂本 隆, 宗像周二, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道粘膜ルゴール染色性の機序. 第46回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1985, 12, 金沢.

105) 石坂龍典, 藤田敏雄, 白崎 功, 榊原年宏, 藤巻雅夫, 伊藤 博, 宗像周二, 広川慎一郎: 当院における残胃の癌の検討. 第44回日本臨床外科医学会総会, 1985, 10, 前橋.

106) 石坂龍典, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 島崎邦彦, 山田 明, 桐山誠一, 阿部要一, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 当科における食道静脈瘤に対する内視鏡的硬化療法. 第46回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1985, 12, 金沢.

107) 広川慎一郎, 穂苅市郎, 佐伯俊雄, 島崎邦彦, 榊渕統一, 永瀬敏明, 宗像周二, 阿部要一, 唐木芳昭, 藤巻雅夫, 北川正信: 腋窩リンパ節腫脹と著明な乳房浮腫をきたした腺癌の1例. 第4回北陸乳癌懇話会, 1985, 11, 富山.

108) 霜田光義, 穂苅市郎, 宗像周二, 中村 潔, 榊渕統一, 加藤 博, 佐伯俊雄, 小田切治世, 島崎邦彦, 山田 明, 坂本 隆, 真保 俊, 唐木芳昭,

田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道原発腺様嚢胞癌2例の経験. 第201回北陸外科学会, 1985, 10, 福井.

109) 霜田光義, 中村 潔, 穂苅市郎, 加藤 博, 榊渕統一, 宗像周二, 坂本 隆, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道原発腺様嚢胞癌の2例. 第47回日本臨床外科医学会総会, 1985, 10, 前橋.

110) 斎藤光和, 真保 俊, 藤巻雅夫: 食道癌細胞株の温度感受性. 第58回日本組織培養学会, 1985, 5, 箱根.

111) 斎藤光和, 真保 俊, 加藤 博, 小田切治世, 沢田石勝, 山田 明, 宗像周二, 唐木芳昭, 田沢賢次, 落合 宏, 藤巻雅夫: ヒト食道癌培養細胞株における温度, 薬剤の影響. 第3回ヒト細胞研究会, 1985, 8, 東京.

112) 斎藤光和, 真保 俊, 増山喜一, 加藤 博, 小田切治世, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 落合宏, 中川明夫, 庭山清八郎: 培養ヒト食道癌細胞の増殖におよぼすレクチンの影響と細胞膜の相違について. 第26回日本消化器外科学会総会, 1985, 7, 札幌.

113) 斎藤光和, 真保 俊, 加藤 博, 小田切治世, 広田早苗, 沢田石勝, 山田 明, 宗像周二, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 食道癌細胞株の温度感受性. 第44回日本癌学会総会, 1985, 10, 東京.

114) 斎藤光和, 真保 俊, 沢田石勝, 加藤 博, 小田切治世, 川口 誠, 山田 明, 宗像周二, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道癌由来細胞株SGF-3, SGF-4, SGF-5の温度感受性. 日本ハイパーサーミア学会第2回大会, 1985, 11, 東京.

115) 田内克典, 佐伯俊雄, 川口 誠, 竹森 繁, 佐伯好信, 新井英樹, 山田 明, 穂苅市郎, 宗像周二, 唐木芳昭, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 乳癌の局所再発, 肺転移後治療に難渋した1例. 第4回北陸乳癌懇話会, 1985, 11, 富山.

116) 榊原年宏, 石坂龍典, 藤田敏雄, 広川慎一郎, 白崎 功, 坂本 隆, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道アカラシアの患者に発生した急性胃拡張の1例. 第202回北陸外科学会, 1985, 9, 福井.

117) 榊原年宏, 藤田敏雄, 石坂龍典, 榊渕統一, 伊藤 博: 結腸間膜に発生したHemangiopericytomaの1例. 第31回新潟癌治療同好会, 1985, 7, 新潟.

118) 藤田敏雄, 白崎 功, 石坂龍典, 榊原年宏, 広川慎一郎, 伊藤 博: 多発性骨髄腫の経過観察中に胃癌を合併した1例. 第21回中部外科学会総会,

1985, 8, 名古屋.

119) 橋本哲夫, 黒田吉隆, 榊原年宏, 石田哲也, 上野桂一, 大戸 司, 喜多一郎, 辻 政彦: 胃癌における転移性卵巣腫瘍の治療成績. 第58回日本消化器病学会北陸地方会, 1985, 12, 金沢.

120) 石田哲也, 喜多一郎, 榊原年宏, 橋本哲夫, 上野桂一, 大戸 司, 黒田吉隆, 辻 政彦: 肝転移陽性大腸癌の治療成績. 第58回日本消化器病学会北陸地方会, 1985, 12, 金沢.

121) 川口 誠, 肥田高嶺, 小泉富美朝, 嶋尾正人, 広瀬昭一郎: 慢性関節リウマチに続発したアミロイド症により蛋白漏出性胃腸症を呈した1剖検例. 第70回日本病理学会, 1985, 4, 東京.

122) 肥田高嶺, 川口 誠, 若木邦彦, 小泉富美朝, 横澤隆子, 大浦彦吉: アデニン投与ラットにおける腎障害の初期変化—酵素化学的ならびに電顕的検討—. 第70回日本病理学会, 1985, 4, 東京.

123) 島多勝夫, 山下芳朗, 加藤 博, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: Delayed primary operation で切除し得た胸部神経節芽腫の1例. 第202回北陸外科学会, 1985, 9, 福井.

124) 島多勝夫, 山下 巖, 黒木嘉人, 清水哲朗, 加藤 博, 穂苅市郎, 鈴木康将, 笠木徳三, 永瀬敏明, 田沢賢次, 藤巻雅夫: 腸重積を伴ったS状結腸癌の1例. 第58回日本消化器病学会北陸地方会, 1985, 12, 金沢.

125) 山下 巖, 山下芳朗, 坂本 隆, 黒木嘉人, 穂苅市郎, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 食道胃接合部機能を温存し得た筋性線維性食道狭窄症の乳児手術例. 第6回富山消化器病研究会総会, 1985, 10, 富山.

126) 石沢 伸, 加藤 博, 小田切治世, 斎藤光和, 沢田石勝, 宗像周二, 真保 俊, 唐木芳昭, 田沢賢次, 伊藤 博, 藤巻雅夫: ノードマウス可移植性ヒト胆管癌2株を用いた実験的化学療法・放射線療法. 第58回日本消化器病学会北陸地方会, 1985, 12, 金沢.

127) 庭山清八郎, 落合 宏, 林 京子, 増山喜一, 斎藤光和, 松井寿夫: Benzaldehyde- β -cyclodextrin (KBC) の抗腫瘍活性…人工肺転移の抑制効果… 第22回日本細菌学会中部支部総会, 1985, 11, 新潟.

脳 神 経 外 科 学

教 授	高 久	晃
助 教	遠 藤	俊 郎
講 師	岡 伸	夫
助 手	堀 江	幸 男
助 手	中 田	潤 一
助 手	栗 本	昌 紀
助 手	大 森	友 明
助 手	原 田	淳
助 手	野 上	予 人
技 官	武 田	茂 憲
	中 山	八 男

◆ 原 著

1) 田中良則, 中村泰久, 遠藤俊郎, 岡 伸夫, 三輪淳夫, 北川正信: 頭蓋内進展を認めた眼窩内 paraganglioma の1例. 日本眼科紀要 35: 946—950, 1984. (59年度追加)

2) 高久 晃, 岡 伸夫, 平尾正人, 遠藤俊郎, 森沢佐蔵: 実験的水頭症における血管構築. 小児水頭症の病態および治療, 昭和57年度文部省科学研究費補助金公付研究班「小児水頭症の病態および治療法に関する基礎的臨床的研究」講演集 16—19, にゅーろん社, 1984, (59年度追加)

3) 肥田高嶺, 小泉富美朝, 若木邦彦, 神山和世: 側頭動脈炎の1生検例—特に巨細胞の免疫組織学的および電顕的検討—. 厚生省特定疾患. 系統的血管病変に関する調査研究班. 1983年度研究報告書, 278—283, 1984.

4) 岡 伸夫: 水頭症の発生機序. 看護技術 31: 10—14, 1985.

5) 遠藤俊郎: 脳血管障害—特に脳梗塞と生体防御, Therapeutic Research 2: 71—78, 1985.

6) 平島 豊, 本 敦文, 遠藤俊郎, 高久 晃, 石川篤子, 本田 昂: 虚血脳 microsome 分画におけるリン脂質代謝関連酵素の変化. 脳と神経 37: 385—391, 1985.

7) 遠藤俊郎, 杉田 毅: 前交通動脈瘤急性期手術例に対する Methylprednisolone, Hydrocortisone, Dexamethasone の使用経験 —特に合併症を中心として—. 薬理と治療 13: 523—529, 1985.

8) 桑山直也, 高橋慎一郎, 園部 真, 香川茂樹, 池田秀敏: 内頸動脈閉塞をきたした Neurofibromatosis の1例. 脳神経外科 137: 743—747, 1985.

9) 高橋慎一郎, 園部 真, 桑山直也, 鈴木倫保: 小児脳動静脈奇形のCT像 —特に破裂急性期の病